

平成27年度 愛知県学校図書館研究会高等学校部会 西三河地区研究会

第1回 研究会 報告

今年度の第1回の研究会は6月30日（火）愛知県立刈谷東高等学校にて行いました。以下 その報告です。

最初に26年度の事業報告、会計監査があり、その後27年度の事業計画案と予算案確認後、研究発表に進みました。研究発表は愛知県立刈谷東高等学校 実習教員の林田嘉乃先生の発表で、2部に分けて行ないました。

研究発表第一部は「高校生にする絵本の読み聞かせ」でした。一つめに『おとなになるっていうことは』を聞きました。愛知県立刈谷東高等学校では新入生オリエンテーションの時に、絵本『おとなになるっていうことは』の読み聞かせをします。あえて絵本を見せずに、聞き手の想像力を呼び起こすやり方はとても新鮮でした。自分の小さかった頃を思い出し、少し大人になった高校生の今の自分を改めて感じるいい時間になると思いました。絵本の最後にある「おめでとうみんな」は、新入生にぴったりの言葉です。



読み聞かせの二つめは『はらぺこあおむし』でした。この絵本の朗読が全部歌になっていて、その音楽が流れる中、折り紙で作ったくねくねと動くはらぺこあおむしが、大型絵本の上をかわいく動くので、つい身を乗り出して見てしまいました。朗読の部分は耳に残る優しい歌声になっているので、大人も子どもも楽しめる素敵な読み聞かせになると思いました。高校の図書館に絵本を置く！！ということが、とても新鮮でした。高校生はとても多忙です。そんな中で高度な内容の本を読む事ももちろん必要ですが、絵本を読んで幼い日のことを思い出し、ほっとする時間も大切だと感じました。



研究発表第二部は、折り紙ワークショップを行いました。図書館のディスプレイの為にリースを二つ作成しました。リースのテーマは「戦後70年 平和を考える」「ようこそ 図書館へ」でした。愛知県立刈谷東高等学校折り紙部の生徒さんがあらかじめ作品のパーツを作ってくれていて、私たちはそれをリースに貼る作業をしました。「平和を考える」のリースには、レースペーパーで平和の象徴である鳩を作り、それに四つ葉のクローバーをくわえさせ、夏をイメージする沢山のひまわりと一緒に貼り付けました。「ようこそ」の方は色とりどりのチューリップを貼り付けました。これを見て緊張した新入生の心が少しでも和んだら嬉しいなと思い、自分も少し童心に返った気持ちでリースを作ることが出来ました。早速図書館に飾ります。

